

2022年1月17日

COOP トリプルカード みやぎスマイル基金 助成活動報告書

|      |  |
|------|--|
| 団体名  | 一般社団法人 Hito Reha   |
| 連絡先  | (団体電話) 090-2889-2014 (団体 FAX)<br>(団体 e-mail) info@hitoreha.com<br>(団体ホームページ) https://hitoreha.com/ |
| 代表者名 | 横山 翼<br>(役職) 代表理事  |

1. 助成事業報告

|      |  |
|------|--|
| 事業名  | 鹿妻のいろどりマルシェ  |
| 目的   | 石巻圏域の障害児・者とその家族が地域内で「生きやすい暮らし」が持続的に可能となるよう地域住民との出会いや地域内の企業・商店・自営業者との関係性作りに焦点を当て、障がい児・者が地域に出やすくなるソフト面の環境づくりを目的とする。  |
| 実施内容 | <p>宮城県石巻市鹿妻地域において、地域と連携・協働し、鹿妻地域の賑わいと障害福祉に関連する事業所、障がい児者が日常から地域と関わる機会を生み出すためにマルシェを開催致しました。</p> <p>「鹿妻地域」と「連携・協働した団体」は、自治会、社会福祉協議会、鹿妻小学校、渡波小学校、渡波中学校、WW I (渡波わっしょ委員会)となります。障害福祉事業所は石巻市で運営されている就労支援事業所、放課後等デイサービスとなります。</p> <p>マルシェの名称を「鹿妻のいろどりマルシェ」と称し、助成金活用期間で3回開催を目指しています。</p> <p>「鹿妻地域の企業・商店・民間事業を営む個人・団体」、障害福祉事業所、石巻市に所在する民間事業を営む個人・団体に出店して頂き、会場内外で販売活動・ワークショップを実施致します。その鹿妻のいろどりマルシェの運営・管理・サポートすることが Hito Reha の実施内容になります。</p> |

|                    |  |
|--------------------|--|
| <p>開始から終了までの流れ</p> | <p>鹿妻のいろどりマルシェは、6月5日（開催）、9月4日（緊急事態宣言により中止）、12月11日（開催）と2回開催致しました。</p> <p>6月5日は出店・ワークショップは8出店、来場者延べ約150名でした。9月4日は、8月25日時点で政府が宮城県に対し「緊急事態宣言」を要請したことを受け内部で協議した上で中止致しました。12月11日は、出店・ワークショップは7出店、来場者延べ約130名でした。</p> <p>また、10月9日～13日までイオンモール石巻で「市民公益活動とNPOセンターの20年の歩み」の際にパネル展示を致しました。市民の皆さんへの活動紹介・報告をさせて頂きました。2022年1月14日には、オンラインにて「鹿妻のいろどりマルシェ助成事業報告会」を実施致しました。（リンク先：<a href="https://youtu.be/3VI2bbKpzU8">https://youtu.be/3VI2bbKpzU8</a>）</p>   |
| <p>活動の成果と教訓</p>    | <p><b>【成果】</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響もあり、鹿妻地域の自治会行事、賑わいが軒並み中止となっていたため、鹿妻地域の賑わいに貢献。その中でも活動を中止していた「かづま地域こども食堂」の再開に貢献した。加えて、地域の新たな交流の場をひらき、障がい児者が地域と協働しながら地域内でインクルーシブ教育のきっかけをつくること、鹿妻地域の住民と企業・商店・民間事業者が生産・消費を生み出し地域経済に貢献していく場を築けたこと。</p> <p><b>【教訓】</b></p> <p>マルシェ開催中にアンケート調査を実施し、「普段から障がい児者と接する機会がない方が約7割」、普段から障がい児者に接している方に「障がい者差別行動が鹿妻地域内で見かけたことがあるか」が回答者全員であった。このことから、日常から障がい児者が鹿妻地域で交流する場がないこと、交流するだけでなく、地域での役割を生み出せないことを示唆しました。また、障がい児者に対する差別行動が存在し、マルシェ活動を通じたインクルーシブ教育が差別行動を軽減できるよう努める。</p> |
| <p>今後の展望など</p>     | <p>今回の助成金により活動を開始出来たことで、今後の展望は2つ生まれました。</p> <p>1つ目は、2回の開催を通じて鹿妻地域内の高齢者も出店希望があり、住民参加型により地域課題の解決（多世代交流の場がない、地域の行事に無関心など）に向けても活動の幅を展開できる可能性があります。</p> <p>2つ目は、障がい児者がマルシェの活動を通じて住民と協働すること取り組みを生み出し、誰とでも衣食住を共にでき、共生・共存できる地域社会として新たな文化を生み出していくことを目指していくことです。</p>   |

## 2. 助成金使途報告書

### (1) 収入の部 (助成の対象となった事業の分のみ)

| 確保した資金内容     | 金額 (円)   | 備考 |
|--------------|----------|----|
| みやぎスマイル基金助成金 | 200000 円 |    |
| 合計           | 200000 円 |    |

### (2) 支出の部 (助成の対象となった事業の分のみ)

| 費目             | 内容                   | 予算額     | 実支出額   | 助成金からの支出額 | 領収書 No. |
|----------------|----------------------|---------|--------|-----------|---------|
| タープテント         | タープテント               | ¥50000  | ¥47840 | ¥47840    | 1       |
| イベントチラシ印刷費     | イベントチラシ              | ¥45000  | ¥42504 | ¥42504    | 2       |
| イベント当日案内パンフレット | パンフレット               | ¥35000  | ¥45424 | ¥44799    | 3       |
| 開催施設賃借料        | 開催施設賃借料              | ¥20000  | ¥22600 | ¥22600    | 4       |
| その他活動に必要な費用    | 会場飾りつけ<br>フラッグガーランド  | ¥50000  | ¥5500  | ¥5500     | 5       |
|                | ワークショップ用<br>針葉樹合板    |         | ¥2206  | ¥2206     | 6       |
|                | ワークショップ用<br>アクリルガッシュ |         | ¥1551  | ¥1551     | 7       |
|                | 講師謝礼金                |         | ¥33000 | ¥33000    | 8       |
| 合計             |                      | ¥200000 | ¥20625 | ¥200000   |         |

\*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

\*収入の合計と支出の合計が一致していることをご確認ください。

## 3. 送付必要書類

(1) みやぎスマイル基金 助成活動報告書

(2) 領収書のコピー (助成金から支出した分のみ) 番号を振ってください

(3) 成果物 (活動をまとめた冊子、パンフレットおよび写真※など)

(※写真は HP に掲載可能なものを送付ください。)



# マルシェに参加した一人一人の人生や暮らしに “いろいろ”をつけたい

鹿妻のいろいろマルシェにご来場したひとりひとりの暮らしに“いろいろ”をつけていきます。どんな“いろいろ”を築いていくかは来場者ひとりひとりが、人と繋がること、談話・談笑を通じ、ワクワクする瞬間が生み出されていきます。鹿妻のいろいろマルシェを通じて、**笑顔が増え、多世代・多様な人と繋がることで誰もが自分の暮らしにいろいろ**をつけていきます。

2021年6月5日、12月11日に開催を致しました。延べ250名～300名の来場者の皆様から激励のお声を沢山いただきました。鹿妻地域の賑わい、人の繋がり、この地域に生まれ、暮らしを営むすべての方へ誇りを持てる街へ、私たちは活動を継続していきます。



鹿妻のいろいろマルシェ

公式LINE QRコード

You Tube



